

この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。



マミーズ商店 店主

迎田 智子さん（鮎貝在住）
むかえたともこ

お米がおいしい町だから、そのお米に合う
最高のお供を皆さんにお届けしたい。

ミライのカタチ

今回ご紹介するのは、2024年4月に開業したご飯のお供やギフトを提供するお店「マミーズ商店」の店主の迎田さんです。

迎田さんは、昔から自分の店を持つことが夢だったそうで、最近になり、親が高齢であったり子育てとの両立を考えたときに、自分一人で自由に働けるようにしたいと思い立ち開業しました。「開業しよう」と決心できたのは、ママ友のおかげなんです。町外から嫁いで土地勘もない状況の中で、この町を盛り上げようと一生懸命頑張っている人が私の身近にたくさんいて、その姿を見て私も頑張りたいと思えたんです」と当時を振り返る迎田さん。

店内を覗いてみると、珍しい商品が多く、特にご飯のおかずが多く取り揃えられていました。「この町のお米は本当においしいと感じています。せっかくおいしいお米があるのであれば、それに合う『ご飯のお供』をたくさん揃えて、この町に暮らす子どもたちがモリモリご飯を食べてくれたらいいなと思っています。開業して間

山形ペンチャーズでも活動中！



もない時に、米価格の高騰が騒動となり、大変な時期もありましたが、ネットを活用しながら全国から商品を仕入れ、この店の魅力づくりに奮闘しました（笑）。リピートしてくださる方も増え、こんな小さな町でも多くの出会いがあるんだなと実感し、すごく嬉しく思います」と話しました。

最後に今後の展望について伺うと、「なんとなく地元に戻って来ましたが、今は本当に良かったと感じています。わが子にも『素敵な町で暮らしているんだよ』と伝えるように、これからもさまざまな活動に全力で取り組んでいきたいです！」と郷土愛あふれる思いを語ってくれました。